

コミュニケーションから心へ：動物行動からの知見

岡ノ谷 一夫

Kazuo Okanoya

帝京大学

Teikyo University

概要

コミュニケーションとは、送信者が発信する信号により受信者が行動を変化させ、結果として送信者が利益を得るような動物個体間の相互作用である。動物の多様なコミュニケーション行動（社会的促進、情動伝染、援助行動、他者操作、交唱、メタ認知等）についてこの視点で分析し、心を仮定する必要があるのか、心を仮定することで何がわかるのかを議論する。同様な議論の方法で、人工知能に心を仮定する必要があるかどうかを考える。